



2014年6月13日

お部屋写真SNS「RoomClip（ルームクリップ）」の書籍化決定 掲載写真を募集する「収納コンテスト」を実施

Tunnel株式会社（トンネル、東京都千代田区、代表取締役社長 高重正彦）が運営する部屋写真の共有サービス「RoomClip（ルームクリップ）」は、出版社の株式会社扶桑社（東京都港区）より、RoomClipに投稿された部屋写真を集めたインテリア雑誌「RoomClipStyle（ルームクリップスタイル）」を2014年8月に発売いたします。

また書籍化決定に合わせて、書籍内の整理収納テクニック特集で取り上げる写真を募集するインテリア写真コンテストをアプリ内で実施します。

インテリア領域の写真共有アプリの書籍化は国内で初めてとなります。RoomClipは約30万枚のインテリア写真が投稿されている国内で最大のインテリアアプリです。クオリティの高いインテリア写真のみならず、収納方法など生活の知恵や工夫、さらに雑貨や家具を買い求めるお店情報などがコメント欄でやりとりされています。今回発売する書籍は、こうしたアプリ内に蓄積された生活者のノウハウを網羅する予定です。

RoomClip本 
発売決定記念フォトコンテスト
※ 8月末発売予定 / 扶桑社

本に掲載する写真を大募集!!

募集テーマは
「収納」

応募者には
Amazonギフト券などの
プレゼントも!





【書籍情報】

名称：「RoomClipStyle」
発売予定日：2014年8月30日
発行・発売：扶桑社

【コンテスト情報】

名称：「RoomClip本発売決定！RC流こだわり収納祭」コンテスト
応募期間：6月20日まで
コンテストページURL：<http://roomclip.jp/contest/53>

【RoomClipはインテリア雑誌の「登竜門」】

RoomClipは国内で最も「人が住んでいる部屋の写真」が集まっているサービスです。オシャレでリアルなインテリア写真が一覧で閲覧でき、テーマ別や写っているもので検索もできるため、多数のインテリア雑誌の編集者やライターの方が、雑誌で取材する人を探すために利用しています。

今年に入り、RoomClipユーザーが雑誌に取り上げる機会が急増し、運営側が把握しているだけで、およそ100人以上のユーザーが雑誌に取材されました。主婦に人気のあるインテリア雑誌「come home!」（主婦と生活社）の最新号では、巻頭特集に登場する全ての部屋を含め、12人のRoomClipユーザーの部屋が取り上げられました。

RoomClipStyleの発行をきっかけとして、今後もスマートフォンアプリとリアルな書籍を連動した取り組みを進めていく予定です。

RoomClipとは：日本最大の部屋／インテリア写真SNS

RoomClipは家具や家電、雑貨などインテリアの写真を投稿、閲覧できる日本最大のインテリアSNSです。スマートフォンアプリとインターネットのウェブサイトを展開しています。現時点でiPhoneとAndroidアプリは約30万ダウンロード、写真数は約30万枚です。

多くの部屋写真に「Francfranc（フランフラン）」や「IKEA」、「無印良品」といったタグがついており、これまで見るのが困難だった「商品がリアルに使われている部屋の写真」を手軽に閲覧できます。

Tunnel 会社概要

代表者：代表取締役社長 高重正彦

設立：2011年11月24日

所在地：東京都千代田区神田佐久間町1-8-4 アルテール秋葉原801号室

事業内容：スマートフォンアプリ及びウェブでの「RoomClip」の提供

担当者：川本

E-mail：info@tunn-el.com

問い合わせ先：080-4023-8359（川本）